







## (4) 芦穂小学校

昭和四十一年度春期優良赤ちゃんの表彰式を、五月二十日午前十時から八郷公民館で開き、一九名の優良児と、とくに育児に努力し成績のよかれた三名を表彰した。表彰式では、優良赤ちゃんの代表の柿岡の小貴さんに、ちやんの表彰状と記念品が贈られた。

また、来賓として出席した石岡保健所長や江畑先生からのお祝いのことばや、受賞者からの謝辞などがあつて式を終った。

「ぼくたちの学校のじまんはたくさんあるが、庭が一ぱんのじまんだ。校門から玄関までの道、それから給食室へいく道のへりにはいろいろな石がセメントでかためてある。校庭には、芝が緑に色づいている。まさに乐园だ、それに学校をとりまくさくらの木庭を見ているだけでもたのしくなる。また庭から足尾山を見ると、すぐ屋根の上に見えるまるで、ほぐらの学校の足尾山のようだ。」（中略）

名高い足尾山、さればくらは幸せだ。」この作文は、六年生の飯田常次君が書いたもの

（生徒数三十五人、職員は連続入賞しているしま

の花だん（中庭）他二人）

柿岡校長以下一三人、その

扶養控除の第一人目は、こ

連続入賞しているじま

の花だん（中庭）他二人）

柿岡校長以下一三人、その

扶養控

